



長野松代ライオンズクラブ かわら版令和3年11月号



2021年11月発行
発行責任者 会長：長谷川宏延
PR委員長：関川はつ子

環境保全活動



ライオンズクラブの重要なボランティア活動の一つに、環境保全活動があります。各クラブには、環境保全担当の委員会があり、ゾーン（4～8クラブの集合体）や、リジョン（地区単位のクラブ集合体。長野

松代

ライオンズは北信地区)内にも環境保全の委員会が設けられクラブや合同での様々な活動が行われています。毎年、市や他ボランティア団体と協力して千曲川河川敷のごみ拾い活動も行っ



ています。長野松代



ライオンズクラブは、当初は地蔵峠路のごみ拾い活動を行なっていました。近年は、クリーン長野推進運動への協力という形で、松代中学校生徒たちと共同で、松代城北バイパス路のごみ拾い活動を行っていました。清掃ボランティ



ア活動が各地域で行われるようになり、クリーン長野推進運動も発展終了となり、ここ数年はゴミゼロ活動を中断していました。しかし、長野松代ライオンズ発足当時の精神を受け継ぐためにも、引き続き環境保全活動は行っていこうとの方針のもと、まず手始めとして、松代町内の入り口にあ

たる高速道路出口周辺の清掃活動を行うこととしました。時期的に草取りには少し遅い時期ではありましたが、10月31日（日）に、情報収集も兼ね、高速道路東側バス停付近の草取り・ごみ拾いを行いました。12名の参加者が松代園芸宮入前会長指導の下に作業を行いました。思った以上に丈の高い草や歩道上の草に苦戦。また車の往来も多く、草刈り機で石が飛ばないように配慮したりと。初作業に心配でしたが、なに事もなく予定場所の清掃を終了しました。今回の作業での反省を活かし、今後も松代大橋周辺の環境保全を行っていきたいと思っています。コロナ禍の為最小人数での活動でしたが、次回は松代中学校様へもお声を掛け生徒諸君の協力をお願いし、一緒に環境美化・奉仕活動を検討し、作業を続けていく予定です



軽トラ一杯の収穫！！？